

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		食品等の飲食に起因する衛生上の危害の発生を防止すること				
評価方式		総合・ 実績 ・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリング等のため、5段階達成度合いは記載できない	番号	Ⅱ-1-1
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	4,614,732	3,235,437	3,356,474	3,465,571	3,799,461
	補正予算（千円）	0	0	0		
	繰越し等（千円）	0	0	0		
	計（千円）	4,614,732	3,235,437	3,356,474		
執行額（千円）		4,307,227	3,048,194	3,137,722		
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>輸入食品の検査については、過去の違反内容などを勘案して毎年度策定する輸入食品等モニタリング計画に定められた検査件数を実施することが輸入食品の衛生状況を把握するうえで適切であると評価されていることから、来年度においても引き続き年間計画に定められたモニタリング検査件数を着実に実施するために必要な経費を要求している。</p> <p>また、農薬等に関するポジティブリスト制度の整備・運用を図るため、その他、食品の安全性確保を効率的に継続して実施するために必要な経費を適切に要求している。</p>				

政策評価調書（個別票2）

政策名	食品等の飲食に起因する衛生上の危害の発生を防止すること					番号	Ⅱ-1-1		(千円)
	予 算 科 目						予 算 額		
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	28年度 当初予算額	29年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	食品等安全確保対策費	食品等の飲食による危害発生防止に必要な経費	1,757,546	2,008,429	
	●	2	一般	検疫所	輸入食品検査業務実施費	輸入食品の検査に必要な経費	1,608,270	1,691,365	
	●	3	復興特別	復興庁	社会保障等復興政策費	食品等の飲食による危害発生防止に必要な経費	99,755	99,667	
	●	4							
	小計						3,465,571	3,799,461	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1					<	><	>
	○	2					<	><	>
	○	3					<	><	>
	○	4					<	><	>
	小計								
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	><	>
	◇	2					<	><	>
	◇	3					<	><	>
	◇	4					<	><	>
	小計								
合計						3,465,571	3,799,461		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		安全で質が高く災害に強い持続的な水道を確保すること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	II-2-1
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	26,122,277	14,724,343	14,697,972	10,830,834	10,824,490
				<5,000,000>	<13,000,000>	<30,311,070>
	補正予算（千円）	42,789,000	3,500,000	2,571,000		
			<21,500,000>	<25,000,000>		
	繰越し等（千円）	-18,030,017	39,289,893	8,551,906		
		-<21,499,893>	-<4,447,500>			
	計（千円）	50,881,260	57,514,236	25,820,878		
			<107>	<25,552,500>		
	執行額（千円）	48,866,157	53,303,307	25,305,938		
			<0>	<25,327,486>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		今後も安全で質が高く災害に強い水道を確保するため、必要な予算を要求した。				

政策評価調書（個別票2）

政策名	安全で質が高く災害に強い持続的な水道を確保すること					番号	Ⅱ-2-1		(千円)
	予 算 科 目					予 算 額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	28年度 当初予算額	29年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	水道安全対策費	水道の安全確保に必要な経費	105,834	99,490	
	●	2	一般	厚生労働本省	水道施設整備費	水道施設整備に必要な経費	10,725,000	10,725,000	
	●	3	一般	厚生労働本省	生活基盤施設耐震化等対策費	生活基盤施設の耐震化等対策に必要な経費	< 13,000,000 >	< 30,311,070 >	
	●	4							
	小計						10,830,834 <13,000,000> の内数	10,824,490 <30,311,070> の内数	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1					< >	< >	
	○	2					< >	< >	
	○	3					< >	< >	
	○	4					< >	< >	
	小計								
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	小計								
合計						10,830,834 <13,000,000> の内数	10,824,490 <30,311,070> の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		規制されている乱用薬物について、不正流通の遮断及び乱用防止を推進すること				
評価方式		総合・実績事業	政策目標の達成度合い	目標達成	番号	Ⅱ-3-1
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	1,752,290	1,700,676	1,896,851	1,733,914	1,691,302
	補正予算（千円）		393,569			
	繰越し等（千円）			-58,279		
	計（千円）	1,752,290	2,094,245	1,838,572		
執行額（千円）		1,660,242	2,003,112	1,777,760		
政策評価結果の概算要求への反映状況		実績評価書に基づき、引き続き必要な予算を適切に要求することとする。				

政策評価調書（個別票2）

政策名	規制されている乱用薬物について、不正流通の遮断及び乱用防止を推進すること					番号	II-3-1		(千円)
	予 算 科 目						予 算 額		
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	28年度 当初予算額	29年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	麻薬・覚せい剤等対策費	麻薬中毒者の措置入院医療に必要な経費	457	456	
	●	2	一般	厚生労働本省	麻薬・覚せい剤等対策費	あへの供給確保等に必要な経費	922,632	857,462	
	●	3	一般	厚生労働本省	麻薬・覚せい剤等対策費	麻薬・覚せい剤等対策に必要な経費	300,371	307,495	
	●	4	一般	地方厚生局	麻薬・覚せい剤等対策費	麻薬・覚せい剤等対策に必要な経費	510,454	525,889	
	小計						1,733,914	1,691,302	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1					<	><	>
	○	2					<	><	>
	○	3					<	><	>
	○	4					<	><	>
	小計								
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	><	>
	◇	2					<	><	>
	◇	3					<	><	>
	◇	4					<	><	>
	小計								
合計						1,733,914	1,691,302		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		化学物質の適正な評価・管理を推進し、安全性を確保すること				
評価方式		総合 実績 事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため 5段階達成度合いは記載できない	番号	Ⅱ-4-1
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	437,566	427,115	314,973	286,637	305,477
	補正予算（千円）					
	繰越し等（千円）	44,090				
	計（千円）	481,656	427,115	314,973		
		<0>	<0>	<0>		
執行額（千円）		445,400	402,886	282,813		
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策評価結果を踏まえ、引き続き必要な予算を適切に要求することとした。				

政策評価調書（個別票2）

政策名	化学物質の適正な評価・管理を推進し、安全性を確保すること					番号	Ⅱ-4-1		(千円)
	予 算 科 目					予 算 額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	28年度 当初予算額	29年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	化学物質安全対策費	化学物質の安全対策に必要な経費	286,637	305,477	
	●	2							
	●	3							
	●	4							
	小計							286,637	305,477
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1							
	○	2							
	○	3							
	○	4							
	小計								
対応表において◇となっているもの	◇	1							
	◇	2							
	◇	3							
	◇	4							
	小計								
合計							286,637	305,477	

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		生活衛生関係営業の衛生水準の確保及び振興等により、生活衛生の向上、増進を図ること				
評価方式		総合・実績事業	政策目標の達成度合い	相当程度進展あり	番号	Ⅱ-5-1
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	2,648,818	2,978,437	3,686,009	3,981,844	4,816,610
		<0>	<0>	<0>	<0>	<0>
	補正予算（千円）	766,000	303,000	28,000		
		<0>	<0>	<0>	<0>	
	繰越し等（千円）	0	0	0		
		<0>	<0>	<0>		
	計（千円）	3,414,818	3,281,437	3,714,009		
		<0>	<0>	<0>		
	執行額（千円）	3,175,792	2,898,768	3,691,456		
		<0>	<0>	<0>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		生活衛生関係営業の衛生水準の確保及び振興等並びに建築物衛生の確保のために継続的に推進する必要があるため、平成29年度においても引き続き必要な予算の確保に努める。				

政策評価調書（個別票2）

政策名	生活衛生関係営業の衛生水準の確保及び振興等により、生活衛生の向上、増進を図ること					番号	Ⅱ-5-1		(千円)
	予 算 科 目					予 算 額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	28年度 当初予算額	29年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	生活衛生対策費	生活衛生金融対策に必要な経費	2,495,762	3,223,594	
	●	2	一般	厚生労働本省	生活衛生対策費	生活衛生の向上及び増進に必要な経費	1,058,082	1,073,016	
	●	3	復興特別	復興庁	社会保障等復興事業費	生活衛生金融対策に必要な経費	428,000	520,000	
	小計							3,981,844	4,816,610
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
小計									
対応表において○となっているもの	○	1					<	><	>
	○	2					<	><	>
	○	3					<	><	>
	○	4					<	><	>
小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	><	>
	◇	2					<	><	>
	◇	3					<	><	>
	◇	4					<	><	>
小計									
合計							3,981,844	4,816,610	